

中同協設立50周年  
同友会理念の総合実践で  
持続可能な未来を築こう

中小企業家同友会全国協議会

# 第51回 定時総会 in 東京



きわめる 極 ☆ 煌 ☆ きらめく



経営 極くん

明るい未来に向かってスクラム!

同友会運動発祥の地・東京で開催!



煌 未来ちゃん

2019年 7月4日 木 開会 13:00 - 5日 金 開会 12:15

会場：京王プラザホテル 〒160-8330 東京都新宿区西新宿 2-2-1  
TEL.03-3344-0111 (代表)

会費：25,000円 (懇親会・記録集代含む / 宿泊費別途)  
※消費税法基本通達5-5-7に該当する共同行事のため  
課税仕入れにはしないようお願いします

主催

中小企業家同友会全国協議会

〒102-0074 東京都千代田区九段南 4-7-16 市ヶ谷 KT ビル 3階  
TEL. 03-5215-0877 FAX. 03-5215-0878

設営

東京中小企業家同友会

〒102-0074 東京都千代田区九段南 4-7-16 市ヶ谷 KT ビル 3階  
TEL. 03-3261-7201 FAX. 03-3261-7202

# 中小企業家同友会全国協議会 設立 50 周年記念 第51回 定時総会 in 東京

**日時** 2019年7月4日(木) 13:00 開会～5日(金) 12:15 閉会

**会場** 京王プラザホテル 東京都新宿区西新宿 2-2-1 TEL.03-3344-0111 (代表)

**申込締切** 6月20日締切。なお、定員に達した場合は受付を終了する場合があります。お早めにお申込みください。  
※6月25日以降のキャンセルは参加費全額をご負担いただきます。

## 開催概要

### 1日目 7月4日(木)

- 12:00 受付開始
- 13:00 開会 総会議案提案
- 14:00 審議終了 移動
- 14:30 分科会開始
- 18:30 分科会終了
- 19:00 中同協設立 50 周年祝賀会
- 21:00 1日目終了

### 2日目 7月5日(金)

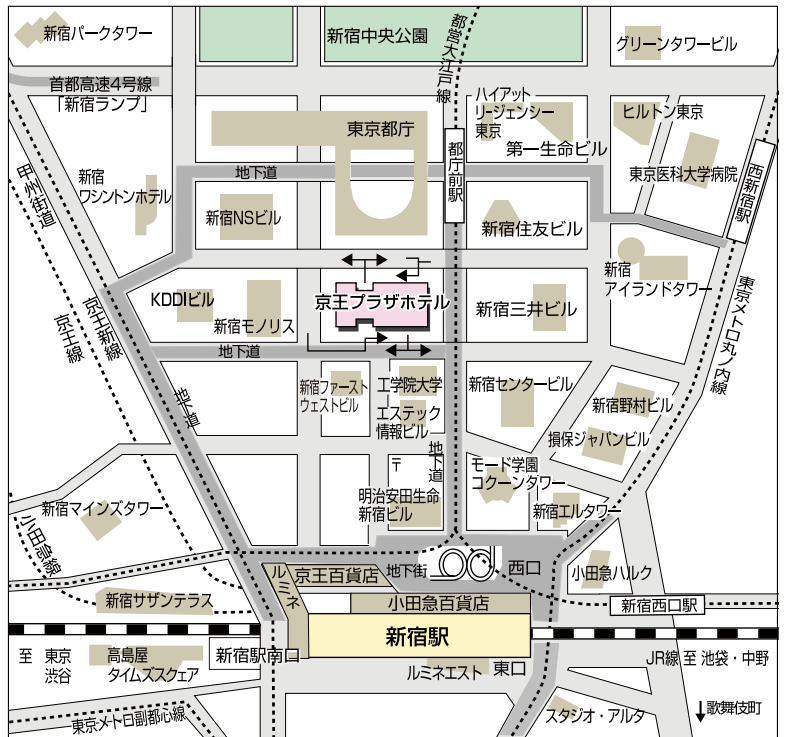
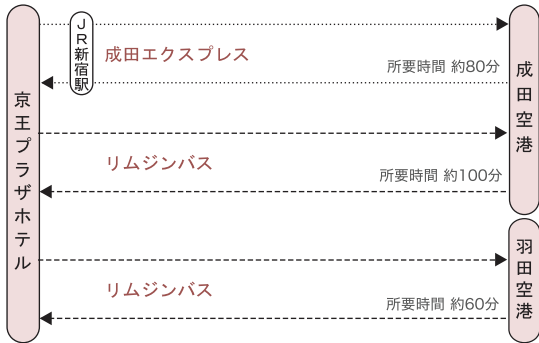
- 9:00 全体会再開  
・議案採択
- 9:45 中同協設立 50 周年記念式典  
・来賓挨拶  
・記念企画  
・記念講演
- 12:15 閉会



## 交通アクセス

### 公共交通機関をご利用の場合

- **新宿駅西口より徒歩**  
約5分 (JR・京王線・小田急線・地下鉄)  
新宿駅西口より都庁方面への連絡通路をお進みください。  
地下道をですすぐ左側にホテルがあります。
  - **都営大江戸線都庁前駅より徒歩**  
地下道B1出口よりすぐ改札を出てJR新宿駅に進み、  
B1出口階段を上がってすぐ右側にホテルがございます。
  - **リムジンバス**  
成田空港・羽田空港より直通バスがあります。  
羽田より60分 成田より100分  
どちらも20分間隔で運行しています。下記WEBよりご予約ください。  
エアポートリムジンホームページ <https://www.limousinebus.co.jp/>
- ❗ 最近インバウンドで新宿周辺の宿泊や交通が大変混雑しております。早めのご手配・予約をおすすめします。



## 祝賀会アトラクション

和エンターテイメント集団



海外でも人気の和のエンターテイメント集団

「ジャンル」や「イデオロギー」を超えて、様々なジャンルのアーティストと共演し舞台を創り上げていく活動をしている「舞鼓刀塾」。新感覚の日本舞踊と殺陣が一体となったエキサイティングなステージは海外からも評判が高い。



## 中小企業家同友会全国協議会 第51回定時総会 in 東京 参加申込書

ふりがな			企業名	役職
名前	性別 (男・女)			
参加希望分科会	第1希望	第2希望	分科会	分科会

- ◆お申込みは所属の同友会事務局までお願いします。定員の都合で第2希望となる事があります。
- ◆本登録内容は会運営のため参加者名簿等に活用しそれ以外に使用することはありません。
- ◆本会の模様を撮影・録音し印刷やインターネットで公開させていただく事があります。不都合がありましたら所属同友会までご連絡ください。

## 中小企業家同友会全国協議会 第 51 回定時総会の開催意義



経営 極 くん

- 1 運動の到達点を確認する：中同協半世紀の運動の到達点を全国の同友会で共有し、誇りと確信をもって、これを会内外に広める契機とします。
- 2 新たな半世紀を展望する：同友会運動をさらに広め深め、「三つの目的」実現のための、新たな半世紀を展望する契機とします。
- 3 全国・中同協 5 万名会員を実現する：全国の同友会・中同協と会員が一丸となって、「全国 5 万名会員」を実現し、これからの同友会運動を前進させる力とします。



煌 未来 ちゃん

### 第 51 回定時総会実行委員会 委員長 あいさつ

グローバル経済の拡大、産業は AI という脳と手足というべきロボット技術を手にいれました。この変革の時代に私達は人間の輝ける未来を描けるでしょうか？

全国の同友とその答えを求める旅が全国総会だと考えています。

グローバル化の波を乗りこなし、持続可能な発展を実現する。AI をこえる愛で人間の誇りある仕事を生み出し続ける。孤立社会を越えて自立と共生の未来を描き出す。

その奇跡を形にする主役は私達、経営者に違いありません。

経営者としての道を極め、人間性のきらめく未来にむかって、強い連帯のスクラムを組むあらたな決意を胸に私達の旅がはじまります！



ベースシステム株式会社  
代表取締役社長  
平間 律子

## 記念企画

### 中同協設立 50 周年 ～持続可能な日本経済と同友会運動の将来展望～

中同協は 2011 年以来、強靱な日本経済をつくる方策と、その実現のための政策提言として「中小企業の見地から展望する日本経済ビジョン」を検討してきました。その観点もふまえ中同協設立 50 周年を機に、これからの「新たな半世紀」を展望する第一歩として「同友会運動の将来展望」を発表します。あわせて、行政や中小企業団体など各分野の皆様から期待や激励などのコメントをいただき、本総会を皮切りに同友会運動の「ありがたい姿」を全国で共有し実現する取り組みをすすめます。

◇「同友会運動の将来展望（仮称）」発表 中小企業家同友会全国協議会会長 広浜 泰久 氏

◇中小企業家同友会への期待 行政・中小企業団体・研究者など各分野からのメッセージ

## 記念講演

### 同友会は経営者の宝島 ～おせっかいな仲間達と 出会い、学び、実践する。失敗しながら、変わる～

主婦であった橋本氏は、圧倒的なワンマン社長だった父の会社に「明日の飯担当」として入社、茶業界の厳しい現実と自社の古い体質に直面します。10 年間で売上が 52 億から 45 億になった厳しい状況下で三代目社長に就任し、同友会に入会。社員が自ら考えて行動する組織変革を行い、茶業界のビジネスパートナーとして生産者から小売店まで全国 8,000 件の顧客に積極的に寄り添い、きめ細かい要望に応えるために小ロット多品種生産に舵を切り、デジタルのフィルム印刷機（エスプリ）を導入しました。そして消費者の要望にも積極的に耳を傾け茶業界にも共有やフィードバックを行い、業界全体を巻き込んで日本茶文化の伝承に注力しています。

また、「5 分会議」、「壁新聞」、「植田方程式」、「ノーベル起案」、「マル秘ノート」、「イチオシ投票」、「レジェンドリスト」など、独特なネーミングの取り組みを通じて、社員を巻き込み自ら考え行動する仕組みを構築しました。こうした社員の自走する仕組みから、お茶請けスイーツ、新しい茶器、乾物ご飯など茶文化の周辺にも拡大、新市場に挑戦しヒット商品を生み出し、日本の食を盛り上げるために日々悪戦苦闘しています。

同友会の熱き仲間達と 出会い、学び、実践し、失敗し、変わってきた橋本社長の泥臭い経営体験をお話します。



株式会社吉村 代表取締役社長

橋本 久美子 氏

東京同友会女性部部长

#### 報告者プロフィール

橋本 久美子 株式会社吉村 代表取締役社長 東京同友会女性部部长

〈事業内容〉食品包装資材の企画・製造・販売（グラビア印刷・軟包装デジタル印刷・ラミネート加工・スリット加工・製袋加工・刷込後加工）

〈受賞歴〉2018 年 第 8 回「日本でいちばん大切にしたい会社大賞」中小企業基盤整備機構理事賞を受賞・2017 年 新ダイバーシティ企業 100 社選受賞・2016 年経済産業省 はばたく中小企業 300 社

創 業	1932 年(昭和 7 年)
設 立	1954 年(昭和 29 年)10 月 11 日
資本金	9,100 万円
社員数	233 名(2018 年 12 月現在)
	他に再雇用子会社正雄舎に 34 名
	男性 135 名 / 女性 98 名
	平均年齢 39.02 歳 / 平均勤続年数 11.07 年



# 中同協50周年、5万名へ!

情勢認識・同友会運動

1 分科会

情勢認識

## 日本は、地域はどうなる!? 転換期における中小企業の役割は? 里山資本主義から考える

中小企業にとっては経営環境は厳しい状況にあり、求人難に人材不足、消費税率アップ、入管法など新たな法改正も次々とあり、先が読めない状況です。中同協設立50周年の節目に、経営者が経済指標を読み解き、今の日本や地域の立ち位置をつかみ、新たな仕事づくりや地域の活性化の方向をつかめる分科会としていきます。



株式会社日本総合研究所  
調査部主席研究員  
**深谷 浩介**氏

撮影：青木優佳氏

地域振興の各分野で精力的に研究・著作・講演を行い、2012年より現職。国内全自治体、海外105カ国を自費で訪問。地域特性を多面的に把握し、市町村関係の統計数字や地域特性を詳しく把握した上で、その地域の抱える課題を解析し、現場の実例も紹介しながらその中心市街地活性化などまちづくりのあり方を提言している。  
著書『デフレの正体』『里山資本主義』『完本・しなやかな日本列島のつくりかた』など多数。(株)日本政策投資銀行 地域企画部 特任顧問、NPO法人 地域経営支援ネットワーク 理事長

中同協

2 分科会

歴史と理念

## 同友会の歴史と理念に学び未来をひらく SDGsを先取りする同友会とその将来展望

「中同協50年史」は同友会創立前史から今日までの全国の同友会運動の成果と教訓がまとめられています。歴史を学ぶことは未来をひらくことであり、理念を継承し発展させることでもあります。国連の持続可能な開発目標(SDGs、2015年発表)は同友会理念や「労使見解」「中小企業家エネルギー宣言」の実践そのものであり、同友会の先進性を示すことにもなりました。本分科会では同友会運動の歴史に学び、将来展望を考えます。



株式会社ヒロハマ  
代表取締役会長  
**広浜 泰久**氏  
中小企業家同友会全国協議会会長

創業：1947年／設立：1951年／正社員数：90名／パート・アルバイト等：47名／資本金：6,250万円／年商：38億3,000万円  
事業内容：業務用缶のキャップ等部品製造

URL <https://www.cap-hirohama.com/>

中同協

企業づくり

3 分科会

労使見解

## 「労使見解」の今日的意義と「働き方改革」 今こそ『働く環境づくりの手引き』の活用を

1975年に発表された「労使見解」は、経営指針成文化・実践など同友会の企業づくり運動の根幹として重要性を増しています。政府は「働き方改革」を進めていますが、「労使見解」の精神ではどのように考え、どう対応すればよいのか。①中同協発行の『働く環境づくりの手引き』の意義・役割、②働く環境づくりのための公正な取引関係実現の課題、③韓国視察の結果、などの報告から「労使見解」と「働き方改革」について考えます。



株式会社山田製作所  
代表取締役社長  
**山田 茂**氏  
中同協経営労働委員会  
副委員長  
大阪同友会代表理事

創業：1959年／設立：1969年／正社員数：19名／パート・アルバイト等：1名／資本金：1,000万円／年商：3億1,000万円  
事業内容：製缶・板金加工及び産業用機械設計製作  
URL <http://www.yamada-ss.co.jp>



株式会社サンテック  
代表取締役  
**青木 義彦**氏  
中同協経営労働委員会  
副委員長  
愛知同友会副代表理事

創業：1982年／設立：1985年／正社員数：78名(2018年7月)／資本金：1,000万円／年商：5億6,000万円  
事業内容：産業機械、電機機器から自動車部品などの機器制御組込みソフト開発  
URL <http://www.suntec.co.jp/>

中同協

4 分科会

経営指針

## 社員と共に目指す「超高齢社会の幸福度向上」 ～同友会で学び、設立4年で社員30名越えの本当の訳とは?～

前職である高齢者施設運営の経験から、「住み慣れた家で暮らし続ける」のはあたりまえ「直面した超高齢社会の課題を解決する」「訪問看護で貢献面積を広げる」というつよ思いで創業。創業当初は、様々な苦労に見舞われながらも、後の幹部となる社員も徐々に集まり始め、創業2年目で東京同友会に入会。39期「経営指針を創る会」「社員共育塾」に参加し、指針作成から3年目の現在は社員と共育をテーマに全員で指針を作成。社会保障の枠組みを超えたビジョンを掲げ更に成長を遂げている体験談を報告します。



株式会社ボンズシップ  
代表取締役  
**清水 誠太**氏  
東京同友会  
江東支部副支部長、共育委員会委員

創業：2014年／設立：2014年／正社員数：32名／パート・アルバイト等：7名  
／資本金：500万円／年商：2億3,000万円  
事業内容：在宅医療(訪問看護、リハビリテーション)

URL <http://www.bondship.com/>

東京

5 分科会

共同求人・社員教育

## 地域の人材育成を中小企業が担う 産官学連携で地域の未来を考える

全国各学校のカリキュラムの基準となる学習指導要領が2017年に改訂され、社会に開かれた教育課程の観点から、中小企業も重要なパートナーとして位置づけられました。地域に根ざす中小企業として、将来の地域の担い手を育てるために同友会として、企業として、学校教育にどうかかわっていくか。本分科会では、今後の地域と企業の発展のために、どのような連携と取り組みを進めていくか、議論を深めながら学びあいます。

学習指導要領とは

全国のどの地域で教育を受けても、一定の水準の教育を受けられるようにするため、文部科学省では、学校教育法等に基づき、各学校で教育課程(カリキュラム)を編成する際の基準を定めています。これを「学習指導要領」といいます。  
「学習指導要領」では、小学校、中学校、高等学校等ごとに、それぞれの教科等の目標や大まかな教育内容を定め、それを基に各学校ごと地域や学校の実態に応じて、教育課程(カリキュラム)を編成しています。(文部科学省HPより)



文部科学省  
**合田 哲雄**氏  
文部科学省  
初等中等教育局財務課長

1992年旧文部省入省。福岡県教育庁高校教育課長、国立大学法人化や学習指導要領改訂の担当、NSF(全米科学財団)フェロー、高等教育局企画官、研究振興局学術研究助成課長、初等中等教育局教育課程課長、内閣官房・内閣参事官を経て、2018年1月から現職。



岡山ヨタ自動車株式会社  
代表取締役社長  
**堀谷 俊介**氏  
中同協社員教育委員長  
岡山同友会常任相談役

設立：1945年／正社員：387名／資本金：9,000万円／年商：168億8,000万円  
事業内容：自動車の販売修理、損害保険、生命保険、携帯電話他

URL <http://okayamatoyota.com/>

中同協



有限会社小田商店  
代表取締役  
**小田 大輔**氏  
徳島同友会副代表理事

創業：1946年／設立：1953年／正社員数：16名／パート・アルバイト等：3名／資本金：1,500万円／年商：4億4,000万円  
事業内容：水道機材の販売

URL <https://odss.jp/>



株式会社シーキューブソフト  
代表取締役  
**佐々木 喜興**氏  
中同協社員教育副委員長

創業：1987年／設立：1987年／正社員数：30名／資本金：3,000万円／年商：3億円  
事業内容：通信制御とWebアプリケーションなどの受託開発

URL <http://www.c-cube.co.jp/>

中同協

6  
分科会

障害者問題

## 「障がい者雇用」こそ「よい会社」になるチャンス

これまで「障がい者雇用」は自社には関係ないと考えていた安部氏でしたが、支援学校の先生からの依頼で実習を受け入れ、雇用に関わり、なくてはならない社員に育ちました。「障がい者雇用」を通じて経営理念の浸透を行い、受け入れるための大らかな風土をつくり上げてきました。「障がい者雇用」は経営トップの意思と経営理念の浸透が大切」と語る安部氏の報告から、「よい会社」になるための各同友会の活動のあり方と会員各社の実践について考えます。



大分デバステクノロジー株式会社  
代表取締役  
**安部 征吾** 氏  
大分同友会  
障がい者問題委員長(2018年度)

創業:1970年/正社員数:142名(2019年2月1日)/資本金:2,400万円/年商:10億円  
事業内容:半導体アセンブリ事業、半導体試作・開発サポート事業、半導体前工程製造事業、自動車用シート縫製事業

URL <https://www.odt.co.jp/>

大分

7  
分科会

企業連携

## 目線を変え「もの売り」から「ものづくり」へ業態開発への挑戦 地域のものづくり企業との連携で新たな取り組みを

リーマンショックで売上が落ち込み、対策に追われる毎日。お客様からの相談をきっかけに、「工具屋」から「加工情報提案業」に自社の業態を変えていくことに気づき、競合の多い物売りから自社独自のサービス分野への転換を図った結果、従来の2倍の粗利益率を獲得する事業を実現。現在は売り手と買い手を結び仕事を創造する「加工商談発見業」へ、さらなる進化に取り組んでいます。「わが社は何屋さんか」を問い直すとともに、企業連携のあり方を考えます。



有限会社ヤヘイ工販  
代表取締役  
**野平 和宏** 氏  
東京同友会  
豊島支部副支部長



有限会社ヤヘイ工販  
営業課長  
**北村 定男** 氏

創業:2003年/設立:2003年/正社員数:7名/資本金:300万円/年商:3億円  
事業内容:機械工具、伝導装置、省力機器、測定工具販売。ものづくりを中心とした情報提案、情報提供、商談発見

URL <http://www.yaheikohan.jp/>

東京

8  
分科会

エネルギーシフト

## エネルギーシフトこそ中小企業のビジネスチャンス 人と地域の暮らしに優しい建築への挑戦

(株)加藤設計は「ゼロエネルギー」と「コストアップゼロ」を両立させ、中小企業らしい「ローテク」を駆使して「ゼロエネルギービル(ZEB)」を実現。地域の建設業者や工務店も巻き込んで連携しています。加藤氏は「『省エネ品質』が建物の資産価値となり、地域の中小建設業に果てしないブルーオーシャンが広がっている」と言います。本分科会では、エネルギーシフトの実践事例を学ぶことで、エネルギーシフトで自社のビジネスチャンスを発見し、また各同友会での活動のあり方を考えます。



株式会社加藤設計  
代表取締役  
**加藤 昌之** 氏  
中同協広報委員長

設立:1985年7月/正社員数:19名/パート・アルバイト等:2名/資本金:1,000万円/年商:2億5,500万円  
事業内容:建築設計監理(ビル一般、住宅・店舗・共同住宅・工場等の企画設計監理)、宅地建物取引業

URL <http://www.katou-sekkei.co.jp/index.html>

中同協

9  
分科会

事業継続

## 何のための事業継続か BCP以前に問われるもの

全国で頻発する大規模災害。しかし企業は災害のみならず、突然の取引先廃業や競合先の出現、社員の退職など様々な脅威に常時さらされており、すべてのリスクに備えることは困難です。一方、同友会では経営の維持・発展は経営者の責任と言われます。ではわれわれはどこまでを想定しどこまで備えるのか。何を優先し何を捨てるのか。西日本豪雨の教訓から事業継続のために本当に大切なことは何なのか、企業づくりの観点から考えます。



有限会社まるみ麴本店  
代表取締役  
**山辺 啓三** 氏  
岡山同友会代表理事

創業:1955年/設立:1984年/正社員数:8名/パート・アルバイト等:15名/資本金:300万円/年商:2億2,000万円  
事業内容:麴を中心とした甘酒・味噌等を製造。自然の原材料と環境にこだわりの健康な食生活の提供を目指しています。

URL <https://www.marumikouji.com/>



株式会社奥野組  
代表取締役  
**奥野 一三** 氏  
岡山同友会副代表理事・組織委員長

創業:1946年/設立:1964年/正社員数:15名/パート・アルバイト等:1名/資本金:2100万円/年商:4億5,000万円  
事業内容:総合建設業(官需中心) 河川・道路・下水道・橋梁などインフラ工事の施工・管理・維持・修繕

URL <http://www.okunogumi.com>

岡山

10  
分科会

政策活動

## 条例制定の陰に「地域経済ビジョン」あり 会内外への提言と地域活動が支える制定運動

2018年9月に京都市は、「私たちは、規模を基準とする中小企業ではなく、地域と共に継承・発展する『地域企業』である」と謳った「京都・地域企業宣言」を発表し、今年4月には「地域企業の持続的発展に関する条例」が制定されるに至りました。その道程で京都同友会が果たした役割、特に2018年4月策定の『地域経済ビジョン【京都版】』の役割と今後の可能性について報告し、各地での地域経済ビジョンづくりについて共に考えます。



Medico-tec株式会社  
代表取締役  
**宿野 秀晴** 氏  
京都同友会理事・政策委員長

創業:2003年/設立:2003年/正社員数:6名/パート・アルバイト等:1名/資本金:300万円/年商:1億5,000万円  
事業内容:科学館・博物館の展示装置、商業施設やショールームの演出装置などの設計製作施工業務

URL <http://www.medico-tec.co.jp>

京都

11  
分科会

景況・分析

## 景況調査結果は情勢分析・経営分析の宝の山! 自社で、組織で、どう生かす!?

中同協は、会員企業の経営実態を「科学的データに基づいた景気動向と産業動向」として分析をすることを目的に、1989年に『中同協企業環境研究センター』を発足し、今年30周年を迎えます。独自に調査活動を展開する同友会も増える中、本分科会では、調査活動の経験と教訓を共有するとともに、「企業として」「同友会として」どう活用するか、その方法や可能性について事例報告を交えて交流し深めあい実践につなげます。



建都住宅販売株式会社  
代表取締役  
**井上 誠二** 氏  
京都同友会  
常任相談役

創業:1984年/設立:1986年/正社員数:50名/パート・アルバイト等:2名/資本金:4,500万円/年商:33億円  
事業内容:宅建取引業・建築業(不動産の仲介・売買・賃貸管理・リフォーム・建て替え)、一級建築士事務所

URL <http://www.kento.co.jp>



立教大学  
名誉教授  
**菊地 進** 氏  
中同協企業環境研究センター  
副座長

神奈川県生まれ。1973年千葉大学理学部卒業。1984年立教大学経済学部教授。2015年より同大学名誉教授。1983年より中同協企業環境研究センター委員となり、現在同センター副座長を務める。

中同協

12  
分科会

組織強化

## 仲間づくりは誰のため? 増と強で、強い組織づくりを! 課題から見てきた「顔の見える支部活動」

長崎同友会 佐世保支部は、2017年度 36名増で全国1位の純増数に輝きました。その原動力の源は、支部総会での支部長による「なぜ、何のための仲間づくりなのか!」という問題提起でした。その熱い思いが支部全体へと波及していった結果、顔の見える関係づくりが進み、支部の結束はより強固なものとなりました。併せて、支部内の関係性を生かした企業づくりの事例についても報告します。



社会福祉法人 宮共生会  
理事長  
**原田 良太** 氏  
長崎同友会  
理事・仲間づくり委員長  
(2017年度 佐世保支部長)

創業:2001年/設立:2001年/正社員数:51名/パート・アルバイト等:106名/資本金:4,000万円/年商:6億5,000万円  
事業内容:社会福祉事業(障害福祉・生活困窮者対策等々)

URL <http://www.miyakyoseikai.or.jp/>



株式会社村上彫刻  
専務取締役  
**村上 敦子** 氏  
長崎同友会  
2018年度 経営フォーラム  
実行委員長

創業:1967年/設立:2018年/正社員数:4名/パート・アルバイト等:3名/資本金:100万円/年商:4,000万円  
事業内容:銘板・案内板・名札・記念品・記帳品・名入れギフト商品・ノベルティグッズの製作及び販売

URL <https://www.m-chou.net/>

長崎

13 分科会

青年部活動

## われわれ青年経営者で世界に誇れる日本の未来を創ろう!

### 次代を担う青年部活動と企業づくり～歴史・現状・展望

1970年に生まれた同友会青年部活動は、各同友会に広がりを見せ、40年を経て2011年に全国組織である中同協青年部連絡会を設立しました。歴史を受け継ぎ、自らの全人格的成長を図り、次代につなぐため、同友会青年部活動が50周年を迎える2020年にむけて学び実践していくこととビジョンを策定し青年部活動と企業経営を不離一体として実践しています。本分科会では、次代を担う青年部活動と企業づくりの歴史・現状・展望を学びあいます。



光栄電気通信工業(株)代表取締役  
**鳴原 健太郎**氏  
中同協青年部連絡会副代表

創業:1965年/設立:1965年/正社員数:35名/資本金:2,000万円/年商:5億3,000万円  
事業内容:電気・電気通信・消防設備施工業  
URL <http://www.kouei-dtk.co.jp/>



(株)イベント・エンター・ワ代表取締役社長  
**中野 愛一郎**氏  
中同協青年部連絡会副代表

創業:1990年/設立:1991年/正社員数:110名/パート・アルバイト等:52名/資本金:1,000万円/年商:15億円  
事業内容:セレモニークーイベント会場設営、レンタル  
URL <https://event21.co.jp/>



(有)ウメイチ取締役事業部長  
**梅田 益生**氏  
中同協青年部連絡会2030ビジョン検討プロジェクトリーダー

創業:1986年/設立:1986年/正社員数:33名/パート・アルバイト等:7名/資本金:500万円/年商:3億円  
事業内容:貸衣裳、各種記念撮影、撮影に伴う美容・着付  
URL <https://www.studio-eve.jp/>

中同協

14 分科会

女性部活動

## 過去に学び、次世代につなぎ、未来を描く!

### 女性部会30年の軌跡が伝えるメッセージとは

設立まもなく存亡の危機に直面した富山同友会女性部会は、「女性部会はどうあるべきか?」をとことん話しあい、同友会3つの目的を原点とした学びや自主民主連帯の精神に基づく運営の大切さを確認しあいました。その後も紆余曲折はありましたが、経営に携わる女性の学びの場としての基本姿勢は変わっていません。今、各地同友会によってメンバー構成、学びの切り口、会内での位置づけなども様々です。同友会の女性部会の役割とは?何を指すのか?など、皆さんと考えたいと思います。



株式会社犬島商會 監査役  
**犬島 信子**氏  
富山同友会 女性部会相談役

創業:1905年/設立:1976年/正社員数:4名/資本金:1,000万円/年商:1億3,000万円  
事業内容:保険代理業



富山データ機器サービス株式会社代表取締役  
**桑山 知子**氏  
富山同友会 女性部会会長・理事

創業:1977年/設立:1988年/正社員数:11名/資本金:1,000万円/年商:9,000万円(2017年9月)  
事業内容:OA・情報通信・映像システム機器の販売・工事・保守サービス、耐震化工事、上記応用システム・弱電システムの設計施工  
URL <http://www.toyama-data.co.jp>

富山

15 分科会

広報

## 情報活用が自社の未来を作る

### 同友会の情報を経営にどう生かしますか

同友会で得た情報を生かすかどうかは、経営者の姿勢に掛かっています。愛知同友会では、中小企業の現場の生の情報を行政やマスコミに提供し、あてにされる関係づくりを長年かけて構築しています。情報発信に関して中心的に動く宇佐見氏も、同友会で得た情報を企業経営に取り入れ、会社を発展させてきました。今分科会では、愛知同友会の組織的な取り組みとともに、情報や学びを宇佐見氏がいかに企業で活用してきたかを報告します。



宇佐見合板株式会社代表取締役  
**宇佐見 孝**氏  
愛知同友会副代表理事

創業:1958年/設立:1958年/正社員数:35名/パート・アルバイト等:20名/資本金:2,160万円/年商:14億8,000万円  
事業内容:合板製造・販売・NC加工・成型合板製造

URL <http://usamigohan.world.coocan.jp/>

愛知

16 分科会

事務局問題

## 未来の見える事務局づくり

### 事務局の採用と育成のあり方を考える

同友会運動の発展に伴い、外部発信や政策・調査活動が広がり、事務局の強化、機能の高度化が求められる一方、採用・育成、運動の主体者としての継承が課題であり、同友会だけで対応することが難しくなっています。中同協のあり方の検討では事務局「人材バンク(仮)」が提案され、九州・沖縄ブロックではブロック内での一括採用と育成などが検討されています。本分科会では事務局の役割を再確認し、事務局の採用と育成・継承を考えます。



株式会社ヒューマンライフ代表取締役  
**中山 英敬**氏  
中小企業家同友会全国協議会幹事長

創業:1998年/設立:1998年/正社員数:78名/パート・アルバイト等:87名/資本金:1,000万円/年商:6億円  
事業内容:コールセンター業務の受託  
URL <http://www.human-life.co.jp/>



株式会社サンフォート代表取締役  
**山城 真一**氏  
徳島同友会代表理事、中同協副会長

設立:1990年/正社員数:40名/パート・アルバイト等:650名/資本金:1,000万円/年商:25億円  
事業内容:ハンバーガーレストラン・マクドナルドの経営  
URL <http://sunfort-tk.com/index.html>



宮崎県中小企業家同友会事務局長  
**結城 美佳**氏  
理事

創立:1992年/正事務局員数:4名  
URL <http://miyazaki.doyu.jp/>

中同協

17 分科会

見学(定員70名)

## 平和と企業経営について考える。～東京大空襲と中小企業～



東京大空襲の惨状を語り継ぐ事を目的に市民の募金で作られた、民立・民営の資料センターを見学し、東京大空襲等の著作で知られる作家の早乙女勝元氏のお話を伺います。また移動の車内では戦争史跡を見ながら平和と民主主義を現地で実際に学ぶスタディツアーの代表的企業である(株)富士国際旅行社の実践を学び、平和と企業経営について考えます。



株式会社富士国際旅行社代表取締役  
**太田 正一**氏  
東京同友会 共育委員会副委員長

創業:1964年/設立:1963年/正社員数:18名/パート・アルバイト等:3名/資本金:3,780万円/年商:約8億円  
事業内容:旅行業 スタディツアー並びに一般観光  
URL <http://www.fits-tyo.com/>



作家  
**早乙女 勝元**氏  
東京大空襲・戦災資料センター館長

12歳で東京大空襲を経験。18歳で直木賞候補、ルポルタージュ『東京大空襲』がベストセラーとなり、庶民の生活と愛、平和を題材に多くの作品を発表。  
URL <http://www.tokyo-sensai.net/>

東京

18 分科会

見学(定員30名)

## 町工場の挑戦!!



今回見学の(株)浜野製作所は「Garage Sumida」、深海探査機「江戸っ子1号」など数多くのプロジェクトを手掛け、天皇陛下が平成最後の工場見学に訪れるなど、今もっとも注目されるモノづくり地域拠点です。スタッフ・お客様の笑顔が溢れる会社であり続けることを目標に、日々躍進を続けている浜野氏より、社員が楽しく働く場をつくり、自主性を引き出し、自己実現する環境を生み出す経営者の役割を報告します。



株式会社浜野製作所代表取締役 CEO  
**浜野 慶一**氏  
東京中小企業家同友会相談役

創業:1968年/設立:1978年/正社員数:48名/パート・アルバイト等:4名/資本金:1,500万円  
事業内容:板金・架台・筐体設計、各種アッセンブリー、レーザー加工、精密板金加工、金属プレス金型、金属プレス加工  
URL <https://www.hamano-products.co.jp/>

東京

19 分科会

見学(定員40名)

## 築地から豊洲へ～大きな環境変化を乗り越えて～



### 社員と一致団結・共育ち

入社当初2期連続赤字、横領、背任、労働問題等で社内はバラバラ、四代目就任後、経営指針を受講し実践する中で社員から「バカ社長」と陰口を言われるも、社内学習会や共同求人・共育委員会等を活用し会社の空気を変えていきます。そんな中、2018年は築地から豊洲への移転で社内・社外の環境が大きく変化した様子を会社見学を通して学びあいます。



東京魚類容器株式会社代表取締役  
**原 周作**氏  
東京同友会青年部部長

設立:1948年/正社員数:7名/パート・アルバイト等:22名  
資本金:1,000万円/年商:5億円(直近4億9,400万円)  
事業内容:包装資材販売  
URL <http://www.gyoruiyouki.com/>  
航空写真提供:東京都中央卸売市場

東京